

とういん

議会だより

119号

友達たくさんできるかな

— 神田小学校入学式 —

一般会計を修正 2

・副町長に辞職勧告 7

・なぜ修正か 4

・町政を問う 10

平成26年4月18日

第1回定例会

発行 三重県東員町議会

第1回定例会

2月27日～3月20日

万円修正可決

平成26年度一般会計73億6,400万円の予算案を2,434万円減額修正し、予算総額73億3,966万円となりました。18議案、議員発議1件の計19議案が提出され、18議案は全会一致、一部賛成多数で可決し、1議案は審議未了となりました。

おもな使いみち

文化センター外壁改修工事



緊急医療運営費負担金

町内公園維持管理経費



消防事務委託事業

一般会計 73億3,966

主な質疑

問（鷲田委員） 施設維持管理費ですが、応急的なものは別とし、長寿命化計画はありますか。

答（総務部長） 公共施設などの総合管理計画は今後考えていきます。

問（南部武司委員） コミュニティバス経費が、700万円程上がっていますが、このような料金に変わったのはなぜですか。

答（政策課長補佐） 10月からは新路線の距離が伸び、また、タイヤの購入やバスの修繕も委託料に含めたため増えました。

問（島田委員） 社会福祉事業で、ボランティア活動支援補助金は削減されたのですか。

答（町民課長補佐） この補助金は、社会福祉協議会で運営していましたが、町民活動支援センターを公設

公営で行い、補助金の見直しと個々の支援については、運営していく中で検討していきます。

問（川瀬委員） 臨時福祉給付事業と臨時特例給付金事業は、どのように周知し、支給していくのですか。

答（健康保険課副参事） 7月からの支給となります。それまでに広報、ホームページ、パンフレットで周知を考えています。非課税世帯を抽出し、該当者になる方に通知します。

問（近藤敏彦委員） 喜び農業推進事業では、なぜブルーベリーとブドウになったのですか。

答（産業課長） 果樹栽培については、指導して頂く先生と共に先進地の視察に行き決めました。

問（上原委員） 不登校児に対する措置はどうなっていますか。

答（学校教育課主幹） Q U調査を年3回実施し、職員全員がチームとして支援できるような体制をとっています。なお、小学校の不登校児童が3人、中学校の不登校生徒が22人です。

問（鷲田委員） 三和小学校の屋上防水工事は何年経過していますか。

答（教育総務課長） 平成15年に大規模改修を行い、今年で11年目となります。

【QU調査とは】
学校集団の状態や子ども一人一人の意欲・満足感などを測定できる調査とされています。

一般会計予算附帯決議 全会一致

予算決算常任委員会において、議案第10号平成26年度東員町一般会計予算の審議で、山本委員より下記の附帯決議の動議が提出され、全会一致で可決しました。

【災害対策本部強化工事に関わる経費については、議会と十分協議の上予算執行に努めること】

思いつきを斬る!?

原案に賛成者なし

問題だらけの堆肥舎

問 (南部武司委員) 生ごみ堆肥化施設の増設予定地番の51番は間違っていますので、資料の提出を求めます。

答 (資源循環推進室長) 大木51番1と答弁しましたが、予定地は、55番と56番にまたがって建設する予定です。

問 (山本委員) 副町長、何事ですか。こんな計画性の無いものを委員会審議にかけるとは、とんでもない話、そう思いませんか。

答 (副町長) まずもって申し訳ございません。お詫びするしかありませんが、全部が無計画という事ではなく、建物有りきではありません。

問 (上原委員) 一次処理をしていない生ごみは、す

ごく臭いと思いますが、二オイは大丈夫ですか。

答 (資源循環推進室主査) 今回の実証事業は、生ごみをそのままの状態での回収し、二オイや水分の課題がある状態です。実証調査を行っていますので、最善の方法で回収し、二オイや虫の発生を抑えたいと考えています。

なぜ臨時職員か

問 (藤田委員) 住民活動支援事業について、臨時職員賃金で149万7千円計上し、9月から保健福祉センターで行うこの事ですが、内容を伺います。

答 (町民課長) 7月から来年の3月まで9カ月分の賃金です。新年度になったら臨時職員を募集し、この方と一緒に準備から立ち上げて行く計画です。

こんな無計画では…

問 (藤田委員) 保健福祉センターの使用については、議論がある中、なぜ2階の部屋を使うのですか。

今後、保健福祉センターを総合的に考えていく必要があるからです。プレハブのリースは保健福祉センターの方向性に合わせて検討し、正式な場所を確保したいと考えています。

問 (鷲田委員) 発達支援室ですが、建物について予算説明まで一度も議会に報告もなく、プレハブとなつたのはなぜですか。プレハブではなく、恒久的な建物にすべきと思いますが、その点はどうですか。

にも無計画ではないですか。

答 (地域福祉課長) 事業は、分散した3カ所で行っています。課題を解消するためにも、早急に発達支援が十分機能する場所を確保したいということでは、プレハブにしたのは、

答 (副町長) 保健福祉センターの使用は検討しましたが、長寿命化の話もあり、また、別棟で建てることも考えましたが、発達支援は今すぐ必要なので、5年間のプレハブのリースでいいと思います。

なぜ修正か

- ・生ごみ堆肥舎建設事業（1,419万1千円減額）
明確なプランもなく、周知もされていない段階で事業拡大工事などは不要と考え減額としました。
- ・住民活動支援事業（281万4千円減額）
社会福祉協議会に委託していた町民活動支援センターを町長部局に設置するが、臨時職員の地位が不明確なことや、3年後には再び民間運営にするなど不透明さを理由に減額としました。
- ・発達支援事業（735万5千円減額）
仮設療育室（プレハブ）に5年間リース料約4,400万円も使うなら、駐車場での仮設ではなく、恒久的な施設にすべきと考え減額としました。

原案及び修正案反対討論（大崎議員）

保育園の臨時職員の賃金の引き上げなどは評価をしますが、①住民活動支援事業は消費税増税を考えた時に、優先される事業なのか疑問があります。②危機管理課の移動で和室をつぶすことはないと思います。③発達支援事業をプレハブで行う事に疑問を抱きます。④今回の生ごみ堆肥化事業では、一次処理をしていない生ごみということに難点があると思います。以上により反対します。

修正案賛成討論（南部武司議員）

発達支援事業の必要性は認識していますが、駐車場でのプレハブを5年間も高額リースをして行う内容なのか。次に、住民活動支援事業は必要ですが、臨時職員を雇用し、専用の部屋まで必要なのか、理解できません。生ごみ堆肥舎増設工事は、実証実験の問題点を解決せず、新たな参加地区も決まっていない状態で、とりあえず堆肥舎だけでも建築しようとする無謀な計画です。
以上により計画が不十分であり、修正案に賛成します。

平成26年度の特別会計・企業会計予算の状況は

国民健康保険	予算総額は30億1,150万円（前年度比9.8%増）です。被保険者数を一般分で5,970人、退職者分で610人合計6,580人を見込んでいます。
後期高齢者医療	予算総額は2億1,610万円（前年度比20.3%増）です。納付金については、平成26年度が保険料率の改定年度にあたり、医療給付費の伸びに伴った料率改定がありました。被保険者数は、2,488人を見込んでいます。
介護保険	予算総額は15億8,970万円（前年度比10.1%増）です。第5次介護保険事業計画における給付や、地域支援事業費では地域における包括的・継続的ケアマネジメント事業や、二次予防対象者把握経費などが計上されています。
下水道事業	予算総額を9億2,700万円とし、耐震化事業や南大社、長深地区の下水道未整備解消事業を継続して実施します。
水道事業	予定給水戸数9,070戸、収入2億9,181万円、支出2億7,867万円を計上。水道の安定供給を図るため、長寿命化や耐震化の設計を行います。

H25年度補正予算

一般会計

歳入歳出2億5527万1千円を増額補正し、予算総額74億3825万9千円としました。

歳出では、全般的な入札に伴う差金の精査による減額と、国の補正予算に関連する経費や今後の施設整備などに備えた基金積立金などを計上し、歳入では、町税、国庫支出金、県支出金などで実績に応じた増額です。

主な質疑

問（川瀬委員） 今年度から消防団に対して国から色々な措置が決められ、整備されていくことになりましたが、どのように考えていますか。
答（危機管理課長） 国は公務員を採用するよう通達していますが、公務員ばかりでは問題もある



生徒増に対応した神田小学校仮設校舎

ため、自治会長、地域防災組織会長などに声をかけ、団員拡充に努めたいと考えています。

問（上原委員） 障害者自立支援事業で入札差金が多く出ていますが、説明を求めます。

答（発達支援室長） 25年度当初予算時に国によって設定されていた仕様が、夏に改正され、仕様が縮小したことによる

差金です。

問（近藤敏彦委員） 木造耐震診断で25件の予定に対し実績が4件、耐震補強は10件に対し2件の補助とありますが、どのようにPR活動をしたのですか。

答（建設課長） 広報とういん、インターネット、地域に出向いた時に説明などを行いました。

地域に出向いた時に説明などを行いました。

国民健康保険

既定予算に歳入・歳出それぞれ1億2225万5千円を増額補正し、予算総額を28億9236万円としました。

主な質疑

問（上原委員） 財政調整基金合計額はいくらですか。

答（保険年金係長） 基金残高は8151万7千円を積み立てることで、2億5409万9798円となります。

問（藤田委員） 高額療養費の一般と退職の増減理由は何かですか。

答（保険年金係長） 一般の増額は被保険者数の増加と一人当たりの平均月額が増額で、退職者の減額は被保険者数の減少と一人当たりの平均月額

の減額につながっています。

介護保険

既定予算に歳入・歳出それぞれ59万1千円を増額補正し、予算総額を14億6637万3千円としました。

主な質疑

問（上原委員） 地域密着型サービスと介護福祉用具購入を使った方はどのくらいいますか。

答（長寿福祉課長） 25年度の上半期で183件と7件です。住宅改修は8件ありました。

樋口副町長に対する 辞職勧告決議

樋口和人副町長に対する辞職勧告決議案が、藤田議員からの発議で追加上程され、賛成多数（9対4）で可決しました。

就任以来、常々指摘していた説明不足や資料不足を今回の予算決算常任委員会において、再度委員から指摘されたことに対し、樋口副町長は13日の委員会再開の冒頭で陳謝することなく、議会を非難、反論しました。

また、委員会最終日においても町長以下部長全員同席し、委員会審議を軽視する旨の発言をするという前代未聞の委員会となりました。

これらの行動に対して藤田議員から、「町長を補佐する立場の自覚に欠け、議会軽視の姿勢、議員を敵視するかのような行為は、副町長としての資質を問うものと言わざるを得ない」という内容の辞職勧告決議案が提出されたものです。

【辞職勧告とは】
不祥事などで公職の身分にふさわしくないとされる人物に対して行われる議会の意思表示である。法的拘束力はないため、当該人物は勧告に従わなくても法律上問題はないとされている。

反対討論（驚田議員）

副町長の町に対するまちづくり企画、職員への指導力やコミュニケーション不足について、疑問を持っている一人であります。しかしながら私は疑問点の多くについて確証を得ていないことも事実です。確証のないままに物事を進める事は、いささか拙速と考え、反対します。

賛成討論（山本議員）

副町長の言動やその高圧的な振る舞いを見るにつけ、当初の町・行政に対する謙虚で真摯な態度とは裏腹に、その分をわきまえぬ権力者然とした横暴さに驚きを隠せぬ思いです。責任者である副町長の今議会における、予算決算常任委員会の審議で議会に対する挑発的な言動により委員会を混乱させた責任は重大です。東員町議会史上例のない、大変な失態を見過ごしたその怠慢は決して許されるものでなく、副町長としての資質に欠けると考え、賛成します。

新しい議会構成です



副議長 鷺田 昭男



議長 木村 宗朝

◎ 委員長
○ 副委員長



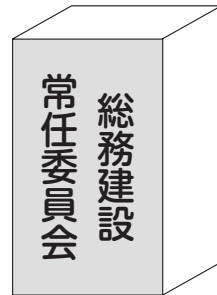
近藤 治隆
議会広報常任委員会
委員長



○ 大崎 潤子



◎ 近藤 敏彦



伊藤 守一



種村 博行
予算決算常任委員会
委員長



島田 正彦
議会運営委員会
委員長



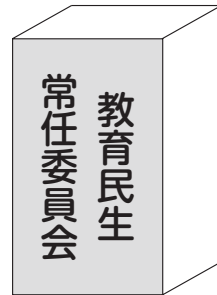
上原 君代



○ 南部 豊



◎ 川瀬 孝代



山本 陽一郎
監査委員



南部 武司



藤田 興一



鷺田 昭男

任期満了に伴い、議長・副議長の選挙後、議会運営委員会と4つの常任委員会の新しい役員・委員を選任しました。

人事議案が廃案

監査委員選任に同意する議案審議で、在職中の自治会長である旨を審議直前に知らされ、議員から監査委員との兼任には問題があるとの質疑に、執行部からは、法律上何ら問題ないとの答弁がありました。多くの議員からも補助金を管理する自治会長が、監査委員を兼務することに問題視する発言が続出しました。

南部武司議員から、採決を先送りする動議が提出され、全会一致で採択されました。

その後審議もなく、議長の閉会宣言で、審議未了により、この人事議案は廃案となりました。

各議員の賛否

議案、発議の審議結果です。賛否の分かれた議案のみの表示です。ほかの議案は全会一致で賛成しました。

平成26年第1回定例会

審議結果	議案名	議員名													
		近藤治隆	近藤敏彦	島田正彦	南部豊	種村博行	上原君代	鷲田昭男	川瀬孝代	木村宗朝	藤田興一	南部武司	伊藤守一	山本陽一郎	大崎潤子
可	平成26年度東員町一般会計予算（修正案に対しての賛否）	○	○	○	○	○	退	○	○	—	○	○	○	○	退
可	平成26年度東員町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	×	○	○	—	○	○	○	○	×
可	平成26年度東員町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	×	○	○	—	○	○	○	○	×
可	平成26年度東員町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	×	○	○	—	○	○	○	○	×
可	平成26年度東員町下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	×	○	○	—	○	○	○	○	×
可	平成26年度東員町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	×	○	○	—	○	○	○	○	×
可	樋口和人副町長に対する辞職勧告決議	○	×	×	○	×	○	×	○	—	○	○	○	○	○

議長は採決に加わらない。○は賛成、×は反対、退は退席。



川瀬孝代

障がい者支援は 努めていきます

問

発達につまりずきのある子ども達にとぎれのない支援をしていくために発達支援室を開設しました。現状と課題を伺います。

次にさまざまな障がいのある人たちが日常生活、緊急時に周囲に支援を求める手段として活用される「ヘルプカード」作成への取り組みについて伺います。

答

生活福祉部長 保健・福祉・教育の連

携した取り組みとして、幼児健診時に発達が気になる子の早期発見に努め、園や学校などで子どもに関わる部署が参加して実施する「巡回研修」では、あすなろ学園の「チェック・リスト・イン三重」を活用して発達状況に応じた支援方法を検討しています。困り感のある子の過去の支援内容を振り返る「さかのぼり研修」や園と小学校の「引き継ぎ会」、就学後の「一年生訪問」とともに適切な継

続した支援につなげています。

また、集団療育教室を実施し保育士や保護者に園・家庭での対応について助言したり、園や学校訪問を行い情報共有や支援方法の検討をしています。

課題としては、早期に親子の愛着関係を築くことや妊娠期からの親になる心構え、産後うつなどのケア、子育て相談支援などが重要

であることから、さらなる支援が必要であると感じています。

子どもの特性に早期に気づき適切な支援を行うことで、子ども自身の判断や行動がしやすくなることを実感しました。

子どもと保護者と向き合い信頼関係を築きながら、関わる部署が連携して成長を途切れなくサポートするよう努めていきます。

次に「ヘルプカード」は、障がいのある方が必要な支

援を周囲の方に伝えやすくするもので、緊急時に有効であると認識しています。導入については、「障がい者計画」および「第4期障がい者福祉計画」作成時に、ニーズ把握や関係者と議論し検討します。

※ ほかに青少年の「ネット依存」対策について質問しました。



知ってください



島田正彦

電柱広告有効利用は 勉強させて頂きます

問

近隣市町では電柱広告を手掛ける中電興業、テルウェル西日本と「いじめや虐待の防止を呼びかける協定」を締結。町で何か協定の締結をされましたか。

また、電柱広告は避難場所の誘導案内、防犯、交通安全メッセージなど、公道上に掲出でき、人の目にふれやすく有効利用すべきと考えます。町としての今後の取り組みをお聞かせ下さい。

答

総務部長 現在、当町は電柱広告に対して協定は締結していません。

また電柱広告は、官民協働事業として実施されているもので、町の負担が発生しないとの事です。広告効果や契約時の条件など、勉強させて頂きたいと考えています。

町の活性化プランについて

問

イオンモール東員がオープンして3カ月経過。その後活性化を図るべきアクションを起こされましたか。

27年度には東海環状線東員インターが開通しますが、この機会に何か活性化プランをお持ちですか。

中部公園で6月7日にマルシェが開催されます。町をPRするチャンスですが、何かプランはありますか。

笹尾、城山の空き地・空き家の早急な対策が必要と考えますがいかがですか。

答

副町長 イオンモール東員の施設を情報発信の場として活用して頂き、イベントや、インフォメーションでの情報誌を通じて町のPRを積極的に進めていきます。

他県からの来訪者が増えイオンモール東員の集客向

上になれば、就労機会が増え、にぎわいのある町になると考えています。

建設部長 中部公園については、具体的なプランはありませんが、多くの町民が楽しんで頂ける場所になればと考えています。

空き家バンク制度創設から6年経過し、利用者も少なくアンケート調査を実施します。



よく目につきます



上原君代

駅前コンパクトシティ構想は 難しいと判断しました

問 公約にあるコンパクトシティ構想ですが、現時点での町長の想いを伺います。

まちづくり策定予算の一部しか使わず、職員によるまちづくり計画を進めているとのことですが、町長公約のコンパクトシティ構想の接点と変更、来年度予算での計画も含め、まちづくり計画の概要を伺います。

答 町長 東員駅を中心としたコンパクトシティ構想は、関係法令の規制などが厳しく、すぐには難しいと判断しました。

昨年度から東員町全体の将来像を策定するために、若手職員でチームを作り検討を重ねて、新しいまちづくりの提言をいただきました。本年度はまちづくり町民会議を立ち上げ、町民の皆さまと一緒に考える場を創り、来年度は予算方針「地域力を創る」の一つとして進めていきます。

再質問（一問一答）

問 まちづくり町民会議のメンバーはどんな人たちで、固定ですか。

答 政策課長 福祉、環境、農業、文化など各分野のかたがたですが、必要に応じ増員も考えます。

小中学校教育の今後は

問 現政権は教育委員会制度を見直し、教育

行政に対する首長の権限を強め、憲法に沿って教育の自主性を守るために作られた制度の根幹を変えようとしています。制度見直しについての教育長の認識を伺います。

土曜日授業が再開されるとのことですが、元に戻す問題点をどのように解決されますか。また、教師の給与面などの待遇はど

うなりますか。

近隣で小中一貫教育導入を聞きますが、東員町はどのように考えますか。

答 教育長 教育委員会制度について、個人

としては、教育は継続した方針のもと安定的に進めることが重要だと認識し、教育の中立性確保や安定、継続性を願っています。

土曜日授業は桑員地域で協議を進め、来年度は試行的な実施にとどめ、教師の待遇は週休日の振替で対応します。

小中一貫教育は、本町の「16年一貫教育プラン」を基に進めます。

※ ほかに「喜び農業について」質問しました。



今後の土曜日授業は



鷺田 昭男

就任時の政策目標達成は 現時点で6割程度です

問 町長は就任以来おおよそ3年が過ぎ、一期目として1年程度残すこととなりました。

政策目標として19の政策を掲げていました。3年経過後の政策達成度を伺います。あと1年を残し最終的な目標達成はどれくらいになるか伺います。

答 町長 政策の進捗状況は、実施済・見直しをするもの・来年度取り組むもの・再検討を要するものなど、現時点では6割程度と考えています。

実施したものは来庁者の快適さを図るため照明などの改修。公共空間の活用では、庁舎の空きスペースに町民ギャラリーを設け文化活動などの発表の場として活用してもらっています。

福祉のまちづくりでは、障がい者の働く場の確保や高齢者が集う場として、オープンハウスの開設に取り組みました。子育て支援

では幼稚園保育料の5歳児無料化、子育て中の親の不安や心配事の相談のための支援事業に取り組んでいます。

学校応援団については、経験や技術を持っている方が、臨時の先生になる取り組みを学校で実施しています。「子どもの権利条例」づくりについては平成26年度をめぐりに進めています。

可燃ごみを減らす取り組みについては、生ごみ処理機の全戸配布ではなく堆肥化に取り組んでいます。公共交通については、オレングリバスを拡充し、コンパクトタウン構想については規制が多く、一気に進めることは困難です。

26年度に取り組むものは、女性委員の就任割合を30%以上になるように努めます。町民の皆さんが自主的に活動を支援する仕組みとしての市民活動支援セン

ターを町長部局に移します。

再検討の余地のあるものは事業や補助金の見直し、役目を終えた財産の処分、地域づくりの支援の仕方など検討します。

今後取り組む必要があるものは東員町を評価する仕組みづくり、子どもの祭りなどが残っています。



見やすく予算が書かれています



種村博行

防災民度の向上を 地域と連携して啓蒙します

問

南海トラフ巨大地震が想定される中、昨

年の県民調査で、危機意識が薄れつつあると報告があります。東員町も無料耐震診断や高齢者の家具転倒防止事業の申し込みが少なく、意識の低いのが現状です。自分の身は自分で守る自助の民度を向上させることが減災の最重要課題と考えますが、行政として今後の取り組みを伺います。

答

総務部長 平時から災害に備えた危機意識を持つていただくことが重要であると認識しています。行政と地域が密に連携し、各小学校区の訓練などに出向き、支援や防災講話など積極的な防災対策に努めていきます。

再質問（一問一答）

問

防災民度を向上させるために、自治会単位で防災コーディネーターを養成し、活躍していただいたらと考えますが、いかがですか。

答

総務部長 町としても各自治会や自主防災組織の中で活躍していただけたらと考えているところです。その資格をとる講習を受けやすい体制整備に努めます。

問

生ゴミ堆肥化事業は

生ゴミ堆肥化は昨年9月より筑紫地区全域と一部六太地区で実証事業が始まっています。東員町一般廃棄物処理基本計画（案）では、平成35年度までに、3千世帯とする計画です。次のことを伺います。

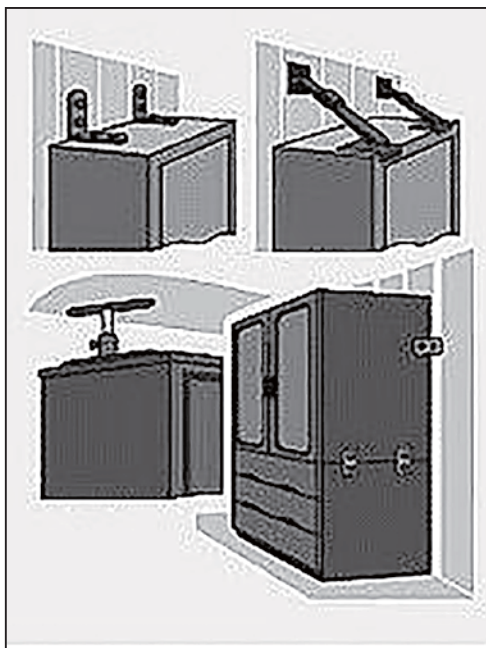
①実証事業の効果と3千

答

生活福祉部長 実証事業に協力頂いている地域の皆さまには改めてお礼を申し上げます。
①実証事業では、ひと月当たり600〜700kgの生ゴミを回収し、可燃ゴミの削減となっています。経済効果としては100世帯弱程度の事業であり、目に見

世帯とした場合の効果。②目標は全世帯とすべき。

えていませんが、今後、地域を拡大することにより、経済的な効果に加えて環境負荷の低減効果も期待しています。
②ゴミ集積所の問題、収集形態が違うなど、一斉に開始するのは難しく、順次事業を開始するものとして目標を3千世帯としました。



ぜひ家具の固定を



大崎潤子

地域に適した防災計画は 特色を生かし策定します

問

南海トラフ大地震をはじめ大規模災害が懸念される状況の中で、自治体の防災対策はますます重要です。

①「災害対策基本法」に基づいて地域防災計画が策定されますが、この計画は、国・県と一貫性を持たせるようになっていきます。これは、大規模災害時の応急対策を広域的に対応するうえでは重要ですが、一方で、様式化されすぎ、地域の実情が反映されにくいと考えます。地域の実態を踏まえ、町民の声が生かされる防災計画の策定を求めます。

②真の防災対策は、地域社会全体の安全性を向上させ、被害を未然に抑制することだと考えます。住民の生命、財産を守る予防対策が重要です。地域ごとの特性・脆弱性を踏まえた対応や安全性向上への取り組みを求めます。

③消火栓の標示板が錆びて

ボロボロです。早急に対応すべきです。

答

総務部長 ①平成23年8月30日に法改正

があり、地域の独自性を反映できるようにになりました。地域防災計画ワークショップなどで提出された意見を取り入れ、本町の特色を生かした防災計画を策定します。

②小学校区単位で会議を行い、地域ごとの課題解決に努めています。広報誌や自主防災組織での訓練時に、積極的に情報発信していきます。

③調査を行い、設置、取り換えを計画的に実施します。

暮らし応援予算は

問

予算編成は、地域力を創る・いのちを守る・健やかに育ち、育てるが基本方針です。

若者世代、現役世代、高

齢者世代への支援策を求めます。

また、消費税増税、年金や医療など社会保障の給付削減で暮らしは大変です。町としての支援策を求めます。

答

町長 子育て家庭への経済負担の軽減や

発達支援事業の強化、現役・高齢者世代の健康保持、増進を図ります。限りある財源を有効に活用しながら、まちづくりにつなげていきます。



早く取り替えて



近藤敏彦

建築物の老朽化対策は 総合管理計画を考えます

問

町内の建築物の建て替えを含めた維持・管理計画はどのようなもので

か。
①庁舎、学校校舎、各種施設などの建物は。
②橋りょうは。
③老朽化が著しく懸念されるものは。

答

総務部長 ①35施設で、経過年数が上位

のものは、東員第一中学校が51年、稲部小学校が43年、神田小学校が40年、庁舎、保健福祉センターが34年です。

②137橋あり、改修が必要な橋は9橋で、順次改修に着手しています。
③庁舎屋上の防水や東員第一中学校の多目的会館屋根塗装などです。

これらの施設の有効活用と財政負担の軽減・平準化を図り、行政需要に即した施設の総合管理計画の策定に着手したいと考えています。

再質問（一問一答）

問

東員第一中学校の老朽化対策は建て替えも含めて、検討する時期にきているのではないですか。

答

教育長 老朽化診断で指摘された短期的なものも早急に対応します。建て替えを含めた長期的なものについては、検討委員会を立ち上げて検討します。

問

使い勝手が悪いと言われる保健福祉センターはどうですか。

答

総務部長 平成26年度には継続使用・用途の変更・廃止など建て替えも含めて結論を出します。

東員町の農業政策は

問

喜び農業政策の成果と今後の計画および見通しを伺います。

答

建設部長 現在、付加価値の高い野菜の指導者が見つからず、今後も各方面に紹介依頼をします。果樹栽培では適任の指導者が見つかり、町内で実績のある2人の農業者とともに、ぶどうとブルーベリー栽培の実証をしています。将来的には、生産・販売以外に、観光農園・6次産業化を目指します。

再質問（一問一答）

問

自治会との協議、連絡は十分ですか。

答

建設部長 12の自治会長、農家組合長、農協、農業委員会、県、国からなる地域農業再生協議会を年に数回開催しており、情報交換や数値目標の検討などをしっかりと連携しながら協議しています。



公共施設のこれからは



近藤 治隆

インター周辺開発は 計画はありません

問 東海環状自動車道が完成する平成32年は、東員町の発展にとって大きな分岐点です。東員インター周辺開発の計画はありますか。

答 副町長 現在のところ特に新たな計画はありません。企業からの開発相談や開発要請もありません。

再質問（一問一答）

問 東員町の開発プランである「都市マスタープラン（都市マス）」の道路整備はほとんど進んでいません。プラン自体が絵空事のように思えますが、どのように考えていますか。

答 建設部長 県と相談し、徐々に進めています。都市計画策定から40年以上経ったにもかかわらず、進んでいないことは反省します。

問 都市マスにはインター周辺や東員交番周辺の開発推進をするとかかれていますが、現在の状況は。

答 建設部長 現在は、推進は出来ていません。

問 東員インター周辺開発は、農地を守るためにも東員町としての指針を出してはどうですか。

答 建設部長 申請があれば、その計画書で判断していますので、虫食いになることはありません。

自治会加入促進は

問 自治会加入促進はどのような事を行っているか伺います。

答 生活福祉部長 案内チラシやホームページなどで促進を行っています。

再質問（一問一答）

問 自治会加入に関して、強制は出来ないのわかりますが、加入協定をマンション・アパート・戸建て販売業者と結び、加入促進をすることは出来ないのでしょうか。また、促進マニュアルやハンドブックを作っているのでしょうか。

答 生活福祉部長 他市町では協定などを結ばれている所もあり、勉強したいと思えます。

た、マニュアルとハンドブックに関しても研究します。

地域委員会の検討は

問 東員町の中でも、それぞれスタイルにあった予算執行が出来るように、権限の移譲をした地域委員会を作ることについての考えを伺います。

答 生活福祉部長 地域委員会は考えていません。



東員インターのイメージです



南部 豊

超高齢化に備えて 共助・自助に力を入れます

問 ここ数年で、本町の高齢化率は30%を越えます。高齢化に備えての政策はごうですか。

答 町長 本町は、平成37年には35・8%と推計され、人口の約3人に1人が65歳以上となり、超高齢化社会を迎えます。「第6期高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の施策に位置付け、公的な福祉サービス、地域のつながりを含めた「共助」「自助」に力を入れます。

再質問（一問一答）

問 長寿祝い金、米寿の方五千円、百歳の方一万円となつていきます。長生きはすごい事と考え、米寿一万円、百歳十万円位に増額できませんか。

答 生活福祉部長 近隣市町の状況を勘案していきます。

問 東員町の将来を大きく左右するのは、東員インター付近の開発と整備です。東員町には、県に大きく影響力を持つ方が2人みえます。地元選出の県会議員と副知事の知恵と力を借りてはいかがですか。

答 町長 基本的なことは、どういふ方にも願ひしても駄目なものは駄目で、ごり押しをするイメージにならないか。あの周辺は優良農地として守る農地であると考えています。

問 東員町の活性化に向けて大きなチャンス時期であり、タイミングを逃さないため、ごり押しを望んでいるのではなく、国会に陳情を行うことも視野に入れた積極的なアプローチが町として必要ではないですか。

答 町長 話は少し変わりますが、熊本空港の周りは素晴らしい農地が

広がり、そこでとれた作物がすぐに空輸される利便性があり、農業にとつてすばらしい環境です。こういう視点も必要ではないでしょうか。

問 農地集積の可能性は農地集積はどのようなメリットがありますか。

答 建設部長 集積を行うことで農作業の効率化やコストの削減が図られ、農地の飛び地の解消も重要な目的であると考えられます。一方で担い手農家の方だけで、農地管理作業を行うことは困難なため、新たに創設された多面的機能支払事業への取り組みが重要と考えます。



開発すべき農地では

追跡

あの質問は どうなったんや？

議員が、過去の本会議で行った一般質問の中から、その後どのように町政に反映されたかを追跡し、皆さんにお知らせします。

こうなりました

要望のあった自治会から順に、街路樹を撤去し、歩道の整備を行ない、歩きやすくしています。



歩道街路樹の危険個所は

Q ネオポリス内の歩道にある街路樹の根が隆起し、アスファルトを破っています。危険ですのでどうにかなりませんか。

(平成 24 年 12 月議会)

A 根が起因して歩道が隆起している個所は、根切り補修を現在行なっています。

議員研修会を開催

東員町議会では、議員の資質向上のため、勉強会を年数回行っています。

1月30日に、東京大学教授金井利之氏による「新旧町村議員に期待する」というタイトルで研修を受けました。

議員の役割、議員に期待する機能を中心に講義を受け、今後の議員活動に生かせる内容でした。



議会クイズ

問題の答えはすべて議会だよ
の中にあるよ。
よく読んで答えてください。

問1 平成26年度一般会
計予算総額は。

問2 平成26年第1回定
例会の一般質問者
数は。

問3 教育民生常任委員
は何人でしょう。

▼応募方法／官製はがきに答
え・住所・氏名・年齢・電話
番号を記入し、また議会への
ご意見、ご感想などありまし
たら、一緒に記入してお送り
ください。

▼あて先／〒五一一〇二九五
東員町山田一六〇〇番地
東員町議会事務局

▼締切り／平成26年5月18日
(当日消印有効)

※正解者の中から抽選で15人の
方に図書カードをプレゼント
します。

※ご記入いただきました個人情報については、賞品発送および読
者の声などの目的以外には一切使用いたしません。ただし、行
政側に対するご意見・ご質問などの場合は、その内容に応じ、
担当課から報告または回答をさせていただく場合もあります。

当たり前

水があって当たり前。
お湯が出て当たり前。
電気がついて当たり前。
移動が楽で当たり前。
ゴミが出て当たり前。

政治家になって初めて当たり前の先を考えた。
当たり前と思っていたことが当たり前でないことを。
当たり前の先には、膨大なお金が使われ。
当たり前の先には、膨大な労力が使われ。
当たり前は、先人の英知によって作られた。

便利なことはいいことだ。
便利にすることはいいことだ。
しかし、便利が当たり前になることは危険だ。

(近藤 治隆議員)



いなべ保幼卒園式です

次回の定例会は
平成26年6月開会予定です。
傍聴、お待ちしております。

議会広報常任委員会

委員長／近藤 治隆
副委員長／南部 武司
委員／島田 正彦・南部 豊
種村 博行・川瀬 孝代

議員の寄附は罰則をもって禁止されており、議
員に寄附を求めることも禁止されています。

また、年賀状など(答礼のための自筆によるもの
を除く)を出すことも禁止されています。

一般質問の議事録はホームページで公開しています。議会事務局でも閲覧できます。